

和

なごみ

5月号

健康特集

胃がん

内視鏡検査とピロリ菌除去で予防

新緑の季節 新しい医師をよろしくお願ひします

三和クリニック 院長 豊國剛大

『早めの暑さ対策を！』

まぶしい木々の青さから、力強い生命力を感じる季節となりました。

以前の5月は爽やかな五月晴れが続き、寒からず暑からずのよい季節でしたが、ここ数年は、真夏のような暑さの日もあります。

暑さに慣れていないと熱中症になる危険性が高まります。普段から身体を動かし身体を暑さに慣れさせ、家の冷房を試運転しておくなど早めの暑さ対策を行い、外出時はもちろんのこと、部屋にいる時も、こまめな水分補給を心がけましょう。

『内視鏡検査を受けましょう！』

さて、ここで新しく入職した医師の紹介をします。

3月、4月に古江(ふるえ)医師、三浦(みうら)医師、金子(かねこ)医師の3名の医師が増え、外来診療や在宅医療で地域の皆様にさらに貢献できることを喜んでいきます。

また、三浦医師、金子医師は内視鏡検査(胃カメラ、大腸カメラ)も行うことができ、副院長の中内医師をはじめ検査ができる医師が増えたため、4月からは平日(月~金曜日)は毎日、土曜日は第1、3、5週で内視鏡検査ができる体制になりました。

最近胃腸の調子が悪い方、ピロリ菌がないか、胃がんや大腸がんが心配な方、大腸ポリープの切除歴がある方、胃がんや大腸がんの治療歴がある方などは気軽に相談してください。

当院は年中無休、
日祝も診療しています。

1F / 外来診療

2F / 在宅医療

ホームページ <https://sanwaclinic.com>

TEL 06-6412-9090

FAX 06-6412-9393

発行 三和クリニック 豊國 剛大

住所 〒660-0881

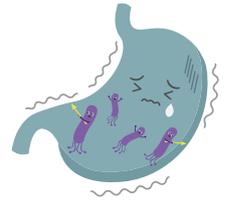
尼崎市昭和通7丁目242番地



写真：訪問看護ステーションさんわ 看護師 松井薫 撮影

胃がん

内視鏡検査とピロリ菌除去で予防



ピロリ菌の感染によって 胃がんのリスクが高くなる

胃がんの発生には、ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）が大きく関わっています。（日本では胃がん患者の約99%に、ピロリ菌感染が関わっています。）ピロリ菌に感染すると必ず胃がんが発生するというわけではありませんが、ピロリ菌に感染に適切に対処することで、胃がんを予防できる可能性が高くなります。

ピロリ菌感染の原因と経過

ピロリ菌は、不衛生な水や食べ物の中に存在し、これらを口にすると感染しやすいことがわかっています。ピロリ菌の感染率は、上下水道が十分に整備されていなかった1950年以前に生まれた人では40%以上ですが、80年代生まれの人では約12%と、若年者では少なくなっています。ただし、ピロリ菌は唾液などからも感染します。ピロリ菌に感染している人が食べ物を乳幼児に口移ししたりすると、感染させる可能性があるため、注意が必要です。

ピロリ感染胃炎

ピロリ菌が体内に侵入し、胃に長く住み着くと、ピロリ菌の毒素によって、次第に胃の粘膜が壊されていき、炎症が起こります。これが「ピロリ菌胃炎」です。ピロリ菌に感染すると、数週間から数カ月後に、ピロリ菌感染胃炎がほぼ100%の確率で起こります。

萎縮性胃炎

ピロリ菌感染胃炎をそのままにしてい

ると、その一部で胃潰瘍や十二指腸潰瘍が起こります。また、多くの場合で、10～20年を経て胃の粘膜が萎縮し、胃液が十分に分泌されなくなる「萎縮性胃炎」に進行します。そして、一部で胃がんが起こることがわかっています。ただし、内視鏡検査で萎縮性胃炎と診断されていない場合でも、まれに胃がんが起こることがあります。

萎縮性胃炎は、症状が現れないことも多いのですが、人によっては「胃のもたれや痛み」が現れたり、「少量の食事でもおなかが張ってくる」ことがあります。

萎縮性胃炎のある人が、塩分を多く含む食事を続けていると、胃がんが起こる危険性が高くなることがわかっています。また、胃がんは、ピロリ菌感染以外に、喫煙によって起こりやすくなるとされています。

ピロリ菌の感染を調べる検査

胃の痛み、特にみぞおちの痛みなどの炎症がある人は、すぐにピロリ菌の感染を調べる検査を受けることが勧められます。また、これまでに胃潰瘍や十二指腸潰瘍、慢性胃炎と診断された人は、症状がなくてもピロリ菌に感染していることが多いので、検査を受けるようにしてください。さらに、血縁者のなかに胃がんが起こったことのある人がいる場合も、検査を受けることが勧められます。

検査では、まず内視鏡検査で胃の粘膜の状態を観察し、ピロリ菌感染胃炎の有無を調べます。ピロリ菌の感染が疑われる場合は、次のような検査を組み合わせで診断します。



抗体検査

ピロリ菌に感染していると、ピロリ菌から体を守るための抗体がつけられます。血液や尿を採取して、交代があるかどうかを調べます。

尿素呼気試験

特殊な尿素を含む尿素の入った錠剤を服用してから、呼気採取バッグに吐き出した息を採取します。ピロリ菌が尿素を二酸化炭素とアンモニアに分解する性質を利用して、吐き出した息の中の二酸化炭素に、特殊な炭素が入っているかどうかを調べます。

これらの検査以外にも、便を採取してピロリ菌に由来する抗原が存在しているかどうかを調べる「便中抗原検査」や、内視鏡で胃の組織を採取してピロリ菌に感染しているかどうかを調べる「迅速ウレアーゼ試験」「鏡検法」「培養法」などがあります。

なお、胃の異常を指摘されていない人が、ピロリ菌の検査を受ける場合の費用は、全額自己負担になります。検査を希望する場合は、医療機関や人間ドックなどで受けることができるので、事前に問い合わせてください。また、一部の自治体の地域健診などで受けられる場合もあります。

ピロリ菌の除菌治療で、 胃がんの発生リスクを下げる

ピロリ菌に感染している場合は、ピロリ菌の除菌治療を行うことで、胃がんの発生リスクを低下させることができます。

ピロリ菌の除菌治療には、複数の飲み

薬を同時に使います。1回目の除菌治療では2種類の抗菌薬（アモキシリンとクラリスロマイシン）と、胃酸の分泌を抑えるプロトンポンプ阻害薬を、1日2回、7日間服用します。除菌治療が終了してから4週間以上において尿素呼気試験などを行い、ピロリ菌が除菌されたかどうかを判定します。

1回目の除菌治療でピロリ菌を除菌できなかった場合は、抗菌薬のクラリスロマイシンをメトロニダゾールに変更して、2回目の除菌治療を行います。

1回目の除菌治療の成功率は70～90%程度、2回目の除菌治療の成功率は80～90%程度です。除菌治療は、2回目までは健康保険が適用されますが、3回目以降は全額自己負担となります。

抗菌薬による副作用が現れた場合、軽い下剤などであれば、薬の服用期間が7日間と長くはないので、除菌治療を優先して続けます。ただし、強いアレルギー症状などが出た場合は、除菌治療を中止します。

ピロリ菌の除菌治療を行うことで胃がんの発生リスクは低下しますが、胃がんを必ず発生いなくなるわけではありません。胃がんの発生には、ピロリ菌に感染していた期間の長さや、胃の障害の程度などが関係しており、除菌後に胃がんを発生することはまれではありません。そのため、除菌後も必ず定期的に内視鏡検査を受けることが大切です。



三和クリニックでは、4月より内視鏡検査ができる日を増やしています。
(平日 月～金の午前、第1、3、5土曜日の午前)
また、尼崎市民健診や人間ドックも行っています。



新任常勤医のご紹介

古江 隼人 医師 外科専門医、内科



出身地 和歌山県

趣味・特技 スポーツ観戦

入職して感じたこと

職員全員で地域の方々のために、貢献できるよう日々、働いているのを感じます。

これからの抱負

地域医療に貢献できる医師を目指しており、今回、ご縁があり三和クリニックに入職することとなりました。職員の皆様と力を合わせて、頑張っまいりますので、よろしくお願いいたします。

新 スタッフ 紹介

訪問看護ステーションさんわ

宮本 麻姫子

出身地 尼崎市

趣味・特技

音楽、聴くのも吹くのも好きです。今でも吹奏楽をしています。

入職して感じたこと

職種の垣根を越えて、患者さん、利用者さん、ご家族の生活を支えているクリニックだと感じました。職員の皆さんは、とても優しく丁寧に教えてくださるので、有難く思っています。

これからの抱負

「訪問看護」という領域では、まだまだ新人レベルです。先輩方の観察力、考察力、技術力を学び、盗み、早く一人前になれるよう頑張ろうと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



地域連携課 山本 里美



出身地 山口県 **趣味・特技** カラオケ、サイクリング

入職して感じたこと

今までクリニック聞いたのですが、三和クリニックは他のクリニックよりも大きく診療科もたくさんあり、在宅もある。

これからの抱負

定年まで末永く働きたいです。三和クリニックに関わる方達にとって力になれる、役に立てる人材になれるように頑張ります。よろしくお願ひ致します。

診療補助（ドライバー）

溝本 一人



出身地 尼崎市

趣味・特技 テニス・ゴルフ・釣り

入職して感じたこと

先生はじめ職員の皆様に温かく声をかけていただき助かっています。

これからの抱負

安心、安全を肝に銘じ仕事を任せてもらえるように頑張りたいとおもいます。

診療補助（ドライバー）

阪下 剛一



出身地 兵庫県西宮市（幼稚園まで西宮で小学校からはずーと大阪、一昨年末に兵庫県に帰ってきました）

趣味・特技 温泉めぐり（主に車で各地を訪ねています）

入職して感じたこと

この超高齢社会で訪問医療の大切さを痛感いたしました。

これからの抱負

人生100年時代のなか、まだまだ青年の気概で頑張ります。ドライバーとして安全第一で、また的確に貢献させていただけるよう行動しますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



お知らせ

●GWの祝日も午前は診療しています。

	4/29(月)	4/30(火)	5/1(水)	5/2(木)	5/3(金)	5/4(土)	5/5(日)	5/6(月)	5/7(火)
午前	○	○	○	○	○	○	休	○	○
午後	×	○	○	○	×	×	休	×	○

5月5日(日)のみ臨時休診いたします。

祝日の11時過ぎは混雑する傾向があります。早めの時間にご来院ください。
往診のご依頼もできるだけ早い時間をお願いします。

祝日・診療(受付)時間をご確認ください。

<日曜/祝日> 午前診察 9時~12時まで ※受付は11:30まで

※午後診察はありません。

専門外来のご案内

●整形外科外来

腰痛・膝関節痛・関節リウマチ・膠原病などを診察しております。

	担当医師
第1土曜日	井内医師
第2土曜日	山岸医師
第3土曜日	整形外科の診療はありません
第4土曜日	山岸医師
第5土曜日	整形外科の診療はありません

※予約優先 TEL: 06-6412-9012

●古結医師の皮膚科外来(予約不要)

火曜日 午後

水曜日 午前、午後

木曜日 午前

土曜日 AM 9:00 ~ 12:00 (第2・4週)

PM 1:30 ~ 4:00 【処置中心】



外来で可能な診療

以下の診療は内科医師全員が対応可能です。

●認知症外来

「最近物忘れが増えてきた」「肥満や糖尿病など生活習慣の恐れがある」
「親や家族の様子が少しおかしい」…。
当院では、下記の検査を併用しながら初期の認知症疑いのご相談に内科医師全員が応じます。

MCIスクリーニング検査

【MCIとは】軽度認知障害（MCI=Mild Cognitive Impairment）。
認知症の前段階で、認知機能（記憶、決定、理由づけ、実行など）のうち1つの機能に問題が生じてはいるが、日常生活には支障がない状態のことです。
アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドという老廃物が脳に蓄積し、神経細胞を破壊することで発症します。
この前段階であるMCIのリスクをはかる血液検査です。この検査では、アミロイドベータペプチドの排除や毒性を弱める機能を持つ血液中の3つのタンパク質を調べることで、MCIのリスクを判定します。
※MCIスクリーニング検査は実費（20,000円税別）。日祝以外の15時まで

●禁煙外来

当院では毎日、禁煙外来を行っております。思い立ったらすぐ受診して下さい。
喫煙は厚生労働省も認めた「ニコチン依存症」という立派な病気です。
その病気を治す手助けをするのが、禁煙外来です。
ニコチンパッチという貼り薬で、禁煙中のイライラ感や吸いたい衝動を緩和し、禁煙治療をおこないます。
治療期間＝12週間で計5回（初診・2週間後・4週間後・8週間後・12週間後）の診察が必要です。
保険適用となった場合、薬剤費を含めた自己負担額（3割負担の場合）は、ニコチンパッチ使用の場合で、約13,000円となります。
喫煙＝ニコチン依存症は、病気です。根性だけではなく薬で治しましょう。

●睡眠時無呼吸症候群

「いびきがいつもすごい方」「いびきで家族が寝不足な方」「昼間に眠たい方」は睡眠時無呼吸症候群の可能性があります。睡眠時無呼吸症候群が原因となる病気は「高血圧」「脳卒中」「糖尿病」など。
また、自動車を運転する方は寝不足から交通事故を起こすリスクが高くなります。「いびき」が気になる方は受付または医師にご相談ください。
医師の診断と問診やご自宅での簡易検査で、治療の方針を決めていきます。



※日・祝日は午前のみ診療。祝日の診療は、原則は各曜日の担当医師が行います。
※土曜日、第3、5週の整形外科の診療はありません。

1階診察部門		月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 12:00	1診	入佐	入佐	中内	糸永	中内	糸永	交代制
	2診	中内	福山	古結 【皮膚科・内科】	古結 【皮膚科・内科】	豊國	【整形外科】 井内/山岸 (第1) (第2、4) ※第3、5週は診療なし	交代制
	3診	松田 (9:45~)	松田 (9:45~)	豊國	三浦	原	榎原/中村 (第1、5) (第3) 古結【皮膚科・内科】(第2、4)	—
	5診	金子	三浦	古江	—	—	金子	—
	内視鏡	中内	三浦	中内	三浦	中内	金子/中村 (第1・3・5)	—
午後 16:00 18:30	1診	豊國	豊國	豊國	入佐	糸永	三浦	—
	2診	糸永	古結 【皮膚科・内科】	古結 【皮膚科・内科】	古江	金子	古結 【皮膚科・内科】	—
土曜 13:30 16:00	3診	—	古江	三浦	—	古江	—	—
	5診	—	—	—	—	—	—	—

病院に入院中、施設に入所中で当院の診療を受ける場合は必ず外来受付にお申し出ください。
その際は保険診療ができず、自費となります。

栄養指導

火曜日(午前・午後)竹本栄養士、水曜日(午前)高木栄養士、土曜日(午前)牧野栄養士・山部栄養士
2回目以降はオンライン(電話)も可能です。

診療科目

●内科 ●消化器内科 ●循環器内科 ●皮膚科 ●呼吸器内科 ●整形外科 ●リウマチ科 ●放射線科
●リハビリテーション科(訪問リハビリ)

当院で可能な検査

①内視鏡検査(経鼻内視鏡可)(胃、大腸、S状結腸) ②協会けんぽ一般健診・人間ドック・企業健診

③胃透視・注腸検査

※血液検査は、いつでも(日・祝)も可能です。

④超音波検査(腹部、心臓、頸動脈、乳腺、甲状腺) ⑤CT検査(全身) ⑥X線一般撮影 ⑦ホルター心電図、マスターステップ負荷心電図 ⑧脈波(PWV/ABI)、肺機能検査 ⑨睡眠時無呼吸検査 ⑩特定健診 ⑪骨密度

要予約

在宅医療のご相談 住み慣れた家での療養をお手伝いします。

訪問看護に関すること ▶ 訪問看護ステーションさんわ **06-6419-7500**

医療費及び保険に関することその他のご相談 ▶ 地域連携課 **06-6412-9395**

ケアプラン作成・介護保険全般のご相談 ▶ ケアマネセンターさんわ **06-6430-6628**

三和クリニックのホームページもご覧ください

<https://sanwaclinic.com>



「和」は隔月で発行しています。次号もお楽しみに！！

三和クリニック